# キッズみんなの日記

## 優秀作品紹介

11月号

十一月になりました。朝夕の冷たい空気に、冬の近づきを感じる季節です。秋というと、読書やスポーツ、おいしい食べ物など、いろいろな楽しみが思い浮かびますね。今回集まった日記にも、学校や習い事で頑張ったこと、家族と過ごした時間がたくさん書かれていました。同じ一日でも、何を見て、何に心を動かされるかは一人ひとり違います。そんなキッズ生それぞれの目線を楽しみながら、今月の作品をご覧ください。

例えば、給食のおいしさを「三かいもおかわりしました」と伝えてくれた子がいます。飛行機の窓から見た雲を、わたあめにたとえた子もいます。ただ「楽しかった」「おいしかった」だけでなく、何を見たのか、どのくらいだったのかを書き加えると、読む人にもその場面が見えてきますね。弟の大きなユニフォームを見つめるお兄ちゃんや、お父さんのためにお菓子を作ろうとする姿にも、家族を思う優しい気持ちが表れています。

高学年の作品には、出来事をきっかけに自分の気持ちを見つめ直したものもあります。ライバルに親切にする姿に憧れたり、勝負の楽しさを知って初めて悔しくなったり。うまくいかなかったことも、その時の気持ちと一緒に書けば、大切な日記になるのです。試合やテストの結果の先に、次も頑張ろうとする思いがあるのもいいですね。いつもの一日の中で見つけたことも、自分らしい言葉で残してみてくださいね。小さな発見にも、その人ならではの思いが表れます。キッズ生のみなさんは、友達がどんな言葉で気持ちを伝えているかにも注目して、これからの日記の参考にしてくださいね。

## ★日常の一コマを生き生きと★

### きゅうしょく

がっこうできゅうしょくをたべました。おいしかったのは、たまごスープです。三かいもおかわりしました。おいしかったです。



（小一　IIさん）

三回もおかわり！たまごスープのおいしさが、この回数から伝わってきますね。何を食べて、どう思ったのかを、順番に書けているところもいいですよ！

### こうべに行ったこと

七月二十七日に五年二組のお兄ちゃんとひこうきでこうべに行きました。空こうまでは、お父さんとお母さんが車で、おくってくれました。ひこうきにのって空にうかんだらひこうきのまどを見ました。空を見ると、入道ぐもがありました。わたあめみたいでたべたくなりました。こうべにつくと、おばあちゃんとじいじといとこたちがむかえにきてくれていました。ばあばのおうちにつくといとことあそびにベッドに、いきました。



（小二　NKさん）

雲がわたあめに見えたんですね！「たべたくなりました」という言葉から、窓をのぞく楽しさが伝わります。迎えてくれた人たちも詳しく書けていますよ！

## ★★自分の思いを伝える★★

### 体操の進級テストをやった

今日、進級テストをやりました。何の種目をやったかというと、てつぼうです。てつぼうの三級け上がりです。け上がりとは、てつぼうで体をくの字にしてつま先をてつぼうの近くによせて、両足で、上にけり上げた体の反動を、使ってわきしめながら上半身を、起こします。けど、まめがむけていたのでけ上がりは、できませんでした。けど今度までには、できるようになりたいです。



（小三　YTさん）

け上がりの動きを、体の形や足の使い方まで詳しく説明できましたね！読む人にも動きが見えるようです。できるようになりたい気持ちも伝わってきます！

### 弟の初試合

今日は、弟の初めてのサッカーの試合でした。ぼくも見に行きました。弟は少し緊張していたけど、一年生相手に頑張っていました。



大きいユニフォームがかわいかったです。弟と一緒にサッカーの練習をして、次の試合に向けて頑張ろうと思います。

（小三　KSさん）

大きなユニフォームに目を留めたところに、お兄ちゃんの優しさを感じますね！見ているだけで終わらず、一緒に練習しようと思った結びもすてきですよ！

### イチローを応援した日

今日、お母さんとお父さんと東京ドームに野球の試合を見に行きました。私は、野球はあまり知りませんがお姉ちゃんがすいそうがく部でイチローのチームを応援していたので一応イチローを応援しました。東京ドームだったのでとても音がひびいていて、音が大きくて最初の方はびっくりしました。お姉ちゃんは、

「いつもやらない曲をやれて楽しかった。」

と言ってました。自分も知っている曲がたくさんあって楽しかったです。



（小四　WEさん）

球場に響く大きな音への驚きがよく伝わりますね！お姉ちゃんの言葉をカギカッコで入れたのも上手です。音楽を通して応援を楽しんだ一日になりましたね！

### お父さんのたんじょう日

今日は、パパのたんじょう日なのでおかしを作りたいと思います。十月十八日にパパのたんじょう日パーティーをするので、その時に、おかしを作ろうと思います。うまく作れるといいです。




（小四　OMさん）

自分で作ったお菓子でお祝いしたいんですね！パパを喜ばせたい気持ちが伝わります。「うまく作れるといいです」という結びに、楽しみと緊張が感じられます！

ひとりひとりのすぐそばに…
梨香台ゼミナール

## ★★★出来事や気持ちを より細やかに伝える★★★



ピアノオーディション

これはお母さんから聞いた話です。お母さんの学校で、ある出来事がおきました。

五ねん生の音楽のばんそうのオーディションで、オーディションを受ける人は四人いました。そのうち二人の出来事です。

オーディション当日、みんながんばって練習してきていました。そのうちAちゃんがきんちょうで一部分をわすれてしまってその時にもう一人のBちゃんが「ここ、ソだよ」と自分もがんばって練習しているし、しかもライバルにやさしく教えてあげているのにすごく心が動かされました。けっきょく、Bちゃんが落ちてしまいAちゃんが受かりました。

私だったらライバルにそんなことができないのでBちゃんの勇気にあこがれました。「私もいつかそんな心やさしい人になりたいな」と思いました。



ライバルを助ける姿に心を動かされたんですね。自分だったら、と考えたところがいいですよ！出来事を伝えるだけでなく、なりたい自分へつなげた結びもお見事！

（小五　ISさん）

人生を変えてくれた物

私の人生を変えてくれた物があります。それは、百人一首です。私は元々勝ち負けにこだわらない性格でした。勝負に負けても悔しいとは思わなかったし、むしろ悔しがっている人を見て、『別に死ぬわけじゃないのに、どうして悔しがっているんだろう』と不思議に思っていました。六年生になり、初めて百人一首をしました。担任の先生が『みんな好きになる』と言っていましたが、そうかな？と思いました。百人一首って反射神経がとても大事なんですよ。でも私には反射神経なんてなくて。別に負けてもいいやと思いながらやっていると、意外と私が取れて勝ったんです。あれ？楽しいじゃん！このまま連勝しようと思ったんですが、百人一首経験者の子に負けてしまいました。その時初めて『悔しい』って口から出たんです。その日から今日まで、たくさん悔しいって言ってきました。昔の自分だったらありえないと思います。百人一首は本当に私の人生を変えてくれました。





「楽しいじゃん！」から「悔しい」へ。心が動いた瞬間が生き生きと伝わります！昔の自分と今の自分を比べることで、百人一首との出会いの大きさがよく分かりますね！

（小六　WHさん）

テストで百点

僕は今日、テストで百点を取りました。テストで百点を取ったのは久しぶりで、とてもうれしかったです。

テストをお母さんに見せたら、『すごいね』と褒めてくれました。

僕はとってもうれしかったです。

塾に行ってから、最近テストの点数も成績も上がりました。



僕は塾に通って、とてもやりがいを感じました。

これからもテストで百点を取れるように、全力で頑張ります。



お母さんの「すごいね」が、うれしさを大きくしてくれたんですね！点数だけでなく、勉強のやりがいまで書けているのがいいですよ。次への意欲も伝わってきます！

（小六　AHくん）

休日

今回は雲一つない青空で、落ち葉は踊っているみたいに風に飛ばされて、秋を感じますね。今日は出かけるので車に乗ります。車の中では会話が弾んで、外から日光が顔を出し、暖かくにぎやかなドライブでした。



ショッピングモールでは、ガチャガチャを回したり、ゲームをしたり、全力で遊び尽くしました。

外はもう暗くて寒くなっていました。秋や冬だと夕方でも真っ暗で、行動時間が限られるので本当に困ります。

私達は車に乗って帰ります。

車の中も外も暗く、窓を開けると冷たい風が流れ込んできます。日光はもういなくなっていて、真っ白できれいなお月様が空にいます。

今日は全力で遊んで疲れたので、たくさん寝れそうです。



「落ち葉は踊っている」「日光が顔を出し」。景色が生きているようですね！行きと帰りの光や風の違いもよく捉えています。遊んだ一日を秋の景色で包んだ、すてきな日記です！

（小六　SMさん）

野球の大会

僕はトーナメント戦の一回戦があった。

僕は不安で仕方がなかった。

最近バッティングがスランプで困っていた。

そんな中、迎えた一回戦。一打席目にいきなりヒットを打つことができた。相手は強いチームだったので自信がついた。

三打席目は勝ち越しのチャンスで回ってきた。そしたら狙い球が来て、ヒットを打つことができた。その後もチームの打線に火がついて、まさかの強豪チームに十一対四で勝つことができた。その後に相手チームから聞いて、二回戦の相手が決まった。なんとそのチームは船橋市の大会で頂点に立ったことがあるチームだった。僕はがっくりしたが、最初から気持ちで負けていたら勝てないと思い、強気で挑みたいと思っている。

来週に二回戦があるので、チーム初めての優勝を狙ってみたいです。





不安が自信に変わる様子を、打席ごとに詳しく書けましたね！強い相手と知っても、気持ちで負けないと考え直したところもいいですよ。次の試合への意気込みが伝わります！

（小六　IKくん）

●「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は、info@rikohdai.com または、編集担当▼藤田 n-fujita@rikohdai.com まで、どしどしお寄せください。皆様のご意見を参考に、より良い紙面作りに努めて参ります。